

創業五七周年
記念式典

大変お忙しい中、また遠方に
も係らず多くの皆様に創業五七
年式典に参加頂きまして、誠に
有難う御座います。本日の式典
を迎えることができましたのも
皆様方のお力添えがあつてこそ
と改めて感謝申し上げます。
昨年は六年ぶりに完工高一〇
〇億を超えて、収益面でも過去最
高となる記憶に残る年にできま
した。創業五七年式典は、昨年
の業績に大きく貢献しました大
阪支店が主催で開催することに

に於きましては、東日本大震災の復興事業や国土強靭化政策により工事量が増加している一方で人手不足、建設資材の高騰によるマイナス要因の方が勝つてゐる感が大きいのですが、一部の地域においては東京オリンピック開催やりニニア新幹線工事の着工により暫くはフォローの一風が吹く兆しが伺えます。

コスト競争から逸脱した経営を目指していきます。今後は更に既存工種を創意工夫し、他社との差別化を図っていきます。

経営理念であります「社会で存在価値のある職場作り」色々な面で社会貢献しています。ボランティア活動では地域の防犯活動や長野県での森の里親制度、中国の沙漠緑化事業、集中豪雨や局部的な地震等の災害復旧は各支店に於いて積極的に参加する様になりました。こうした社

ました。当社は水替工から薬液注入、推進、高圧噴射、宅盤改良、T.R.D.、ヒロワーフ、多孔管注入、地盤補強、土壤浄化工等と時代と共に主力工種を増やしてきました。幸い先輩方の努力により、時の変移に遅れる事なく対処できてきました。その礎は確かに財務力と新しいものにチャレンジしてきた行動力が步前にいるのではないかと思つています。これから先一〇年、二

していります。今後も精一杯努力しますので皆様方のご支援ご鞭撻をお願い致します。

最後になりますが、本日ご出席頂いた皆様のご健勝と貴社の発展をご祈念し、簡単ではありますがご挨拶と替えさせて頂きります。

A black and white photograph of a man in a dark suit and tie standing in front of a building entrance. He is positioned under a large, curved sign that spans the width of the entrance. The sign features Japanese text: '創業57周年' (Established 57th Anniversary) on the left and '大阪開設25周年' (Osaka Opening 25th Anniversary) on the right. The man is looking slightly to his left. The building behind him has a modern design with large glass windows and doors.

A black and white photograph capturing a formal gathering of men in suits. They are arranged in two parallel rows, facing each other across several round tables. The room is spacious with a patterned carpet and recessed lighting in the ceiling.



ご挨拶

節に太洋は創立記念日を迎えて、中国に鯉が滝を登り切ります。龍になると言う伝説があります。この故事から日本では一步成長する、一段と成長した立身出世への証として登竜門という言葉が使われます。

今、太洋は一〇〇億から一五〇億企業づくりへ長往の道を歩み始めました。まさに創立記念日を祝し、古都京都に六支店の職域の方々が登竜門の門前に勢揃いし、今日の佳き日を寿ぐ。

最大のテーマです。大きな目標は自分を磨く砥石と心定め、この目標を共有したいものです。三月はひな祭り、女子が主役です。五月は端午の節句、男子が主役。我らの職場は男子が主役。主役が主役たる働きをする時こそ、五月の空に鯉が宙に舞う。お客様と協力会社の皆様そして職場の友が一本のロープに結ばれて薰風に乗り、抜ける様な青空を悠然と舞う。空に鯉が舞うなんと楽しい光景、なんと創造力たくましき風情か。口

リウスが地獄の門をくぐった時の様子。嘆きの声をあげる亡者の群れ。これこそ恥もなく、譽めなく、心なく世に生きる者達の情けない惨めな姿。悪はなき死ねない。同じ生きるなら善をなせ善に生きよと説いています。アメリカの思想家エマソンは、雑草とは未だ見いだされていない価値を持つ植物と表していく。静岡大学稻垣栄洋教授は、

やることもありません。風にも
強くしなやかに成長するのはす
べての節があるからと言われます。
創業五七年、大阪支店開設二五年
の慶き日を過ぎ、盤石な大阪
支店づくりに励む決意の日とし
ていけば、まさに竹の節のよう
に節目を大切に、大きな希望、
大きな目標に向かつて挑戦、挑
戦、挑戦するところに存在価値
があるとして創立記念日を祝し
ます。

異体同心二二〇二〇年一五〇億
企業に向かって飛び立つ、をキヤッ
チフレーズに、古都京都に全社員
の職域の方々一九五名のご参加
を頂きました。

一昨年の五五周年より各支店
持ち回りで、全国の仲間が一堂
に会し交流を深める。本年は大
阪支店が主催させて頂きました。
至らない点が多々あったかと思
いますが、皆様のお力添えで無
事盛大に行うことができ、紙面

知育玩具を市立保育所・幼稚園・保健センター・市役所等、四〇箇所に贈呈することが出来ました。式典では副市長倉橋様よりお礼のお言葉と高槻市長濱田様の祝辞を代読して頂きました。又、後日市長より御礼状も頂きました。今後もこのような社会貢献を続けていくには、前述の如きのように盤石な支店運営が前提です。大きな希望を持つて邁進していきます。



乙
挨
拶

創業者としては限りなく愉快な晴れがましい日を迎えさせて戴く事ができました。感謝、感謝の一言です。大きな目標に生きる一〇〇意から一五〇意の道は

か人間の最大の価値、考える力を發揮し、私も七五歳を迎えたが、一五〇億企業を実現へ最大限努力を惜しみなく働く決意を深めています。

に、踏んでも踏まれても時来たれば芽を出し、花を咲かせ、害をつけ、生々世々と生き続ける。雑草の逞しさの中に一五〇億企業は実現する」と学習したいもの

創業五七周年記念式典

をお借りして厚く御礼申し上げます。

卷之三

A black and white photograph capturing a formal gathering in a grand hall. Numerous individuals, dressed in dark suits and ties, stand in organized rows, suggesting a formal event like a wedding or a professional conference. The room features high ceilings with recessed lighting and large windows in the background, allowing natural light to complement the indoor illumination. The floor is covered with a patterned carpet. In the immediate foreground, the back of a person's head and shoulders are visible, providing a sense of being part of the audience or participants.

